



特集

このまちだからこそできる体験

弥生時代の息吹を感じよう



遠い昔の弥生時代…このまちでは広大な唐古・鍵遺跡史跡公園を中心に、その風景、遺物、そしてさまざまな体験を通して、当時の生活、考え方など、弥生時代の息吹を身近に感じられます。

今回は、弥生時代が想像できる体験、関係者の声をご紹介します。

園 文化財保存課保存活用係

☎ 34-7100



弥生時代の生活を想像してみよう



弥生土器

弥生時代の土器は素焼きで、貯蔵用のつぼや食器、お米などを炊く甕^{かめ}などがあり、質素なデザインのものが多いです。中には絵が描かれたものもあり、町の遺跡から出土する絵画土器の数は全国の弥生遺跡の中で突出しています。

まが玉

Cの形をした原始から古代の装身具（アクセサリのようなもの）。動物の牙の飾りがもとになったともいわれ、魔除けや、お守りとして使われていたのかもしれない。



▶ ボランティアの人と一緒にまが玉作り。石を磨いて形を作っていきます



◀ 唐古・鍵考古学ミュージアムに展示されているまが玉。美しい緑のヒスイでできています

どうたく銅鐸



▲ 道の駅レスティ唐古・鍵にある再現物。揺らすと「カーン！」といい音が響きます



▲ 銅鐸づくりに挑戦！本体に舌（棒のようなもの）をつらし、音が出るようにします

青銅製の楽器。ひもなどでつり下げてゆり動かすと音が出るつくりになっていて、弥生時代のマツリの時に使われていたといわれています。

▶ 火おこし器を回転させ、摩擦熱で火種をつくります。疲れないように、力の配分を考えて頑張る！



◀ できた火種はかんなくずに移して、火ふき竹で空気を送り込みます。もうちょっとで火がつきそう！

火おこし

火は暖をとる、ご飯を作るなど生きていくためにとにかく重要なもの。弥生時代では、道具を使った摩擦熱で火種をつくり、それを燃えやすいものに移して火をおこしていました。

アプリ「AR 唐古・鍵遺跡」でタイムスリップ！

現実の風景の中にバーチャルの視覚風景が現れるAR（拡張現実）により、弥生時代の風景を体感することができます。アプリをダウンロードするか、唐古・鍵遺跡史跡公園事務所でタブレット端末を借りて、弥生時代へタイムスリップしましょう！

ダウンロード先

※ Wi-Fi 環境でのダウンロードを推奨

App Store



Google Play



1



2

12 アプリを起動してスマートフォンやタブレットをかざすと…



3

3 目の前にマツリの風景が！豊作を祈るための儀式といわれています



私たちと一緒に弥生時代を楽しもう

弥生時代にからむ、さまざまなものを作ったり、実習による体験を通して、多くの人にこの時代の面白さ、すばらしさを伝えたい…

そのために、公園ボランティア、唐古・鍵遺跡の保存と活用を支援する会など、多くの人たちが取り組んでいます。彼らとともに、弥生時代を思いきり楽しみませんか。

123 石器を研いだり、人形土器などのミニチュア作りといった、子どもも大人も楽しめるワークショップなどを行っています



4561月31日から2月5日まで、青垣生涯学習センターで、町内小学校の児童たちの手による土器やまが玉、それぞれのテーマに基づいた発表が展示されました

弥生時代の面白さ、すばらしさを伝えている人たちにお話を伺いました！



史跡公園ボランティアものづくりグループリーダー 藤原隆雄さん

どんどん好きになる弥生時代の魅力を伝えたい

活動について

毎月第2土曜日、弥生時代に関するもので体験イベントなどを開催しています。多くの人に楽しんでもらえる内容を、皆で考えてやっています。

好きになっていくその魅力

弥生時代のことは何も知らなかったのですが、退職した後友人から誘われてボランティアを始め、活動するうちに好きになっていきました。例えば炊飯は土器から水漏れするので水を多めにする、といった先人の工夫を知ったり、自分で実践できるのは面白いし、まが玉作りの指導をした児童から声をかけてもらった時は本当に嬉しくて、やってよかったと思っています。何も知らなかった私がどんどん好きになる弥生時代の魅力、これからも多くの人に伝えていきたいです。



▲イベントの準備。楽しく、真剣に活動しています

昔は大変…でも面白い！その体験を、多くの人に

活動について

私たちは小学校の児童などを対象に、土器を使った炊飯、火おこしといった、弥生時代を想像できる体験などを通した活動を行っています。



唐古・鍵遺跡の保存と活用を支援する会 会長 今西和代さん

「体験」できるまち



▲かめ 甕やつぼなど、児童へ

田原本町は弥生時代を「体験」できる貴重なまちです。私自身、土器や弓矢を使った体験から弥生時代の生活を想像し、もっと追及の学習に使う土器を作りたいと思うようになりました。

弥生時代の良き体験を多くの人に

弥生時代では火をおこすのも現代と違って大変です。だからこそ、考えて、想像して…その面白さ、そしてできた時の喜びは格別で、将来に生きる経験にもなります。この面白く、良き経験をもっと多くの人に知ってもらえるよう頑張っていきたいです。

弥生時代を体験しよう

団体向けメニューのご案内

唐古・鍵遺跡史跡公園では、まが玉や土器、火おこしなど…より多くの人が弥生時代を身近に感じられる、団体向けの各種体験メニューをそろえています。



▲団体向け体験案内ページ

●申し込みは5名以上の団体から可能です。

※なお、学校団体以外で申し込みをされる場合、小学生以下のお子さんの体験には大人も同伴して下さい。

●申し込みは希望する日の1ヵ月前までに電話、またはFAX（ホームページから申込書入手できます）。その後、1週間以内に確認の連絡をさせていただきます。

☎ 唐古・鍵遺跡史跡公園事務所 ☎ 0744-34-5500

FAX 0744-34-5511

体験メニューのご案内

※それぞれ、定員、料金などが決まっています。詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページをご確認ください。

①まが玉作り

紙やすりを使い、ろう石という柔らかい石をまが玉の形に削ります。



②火おこし

「舞錘法」^{まいづりほう}で、火おこしに挑戦できます。



③土器作り

小型の弥生土器を作ります。制作後、3週間ほど乾燥させて、電気釜で焼きあげお渡しします。



④ミニ銅鐸作り

合金を溶かし、鑄型に流し込んで小さな銅鐸を作ります。



⑤火おこし・炊飯

甕^{かめ}の土器を使い、火をおこして炊飯体験ができます。



関係イベント情報

- 体験イベントの申し込みについては、下記の連絡先まで
☎ 唐古・鍵遺跡史跡公園事務所 ☎ 0744-34-5500
FAX 0744-34-5511

サクラまつり

期間中、唐古・鍵遺跡史跡公園の桜をライトアップします。

期間中の土・日曜日には露店の出店も予定しています。ぜひお越しください。



日時 **3月28日(土)～4月5日(日)**

午前9時～午後8時
(期間中の3月30日(月)は開園)

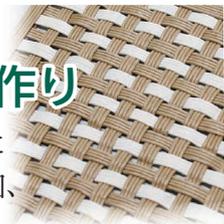
場所 唐古・鍵遺跡史跡公園

- 内容 ●桜のライトアップ (予定)
…期間中全日
●露店 (予定)
…期間中の土曜日・日曜日のみ
(3月28日・29日、4月4日・5日)

体験イベント

あじろ 網代編みコースター作り

網代編みとは、縦横斜めに網状に編む、古くからある編み方です。今回、この編み方でコースターを作ります。



日時 **3月14日(土)**

午後1時～2時30分

場所 道の駅レスティ唐古・鍵2階多目的室

対象 小学校4年生以上 定員 16人

参加費
100円

体験イベント

粘土まが玉作り

オープン粘土をこねて、焼きあげて自分だけのまが玉を作ってみましょう。



日時 **4月11日(土)**

午後1時～2時30分

場所 道の駅レスティ唐古・鍵2階多目的室

対象 小学校4年生以上 定員 16人

参加費
200円